

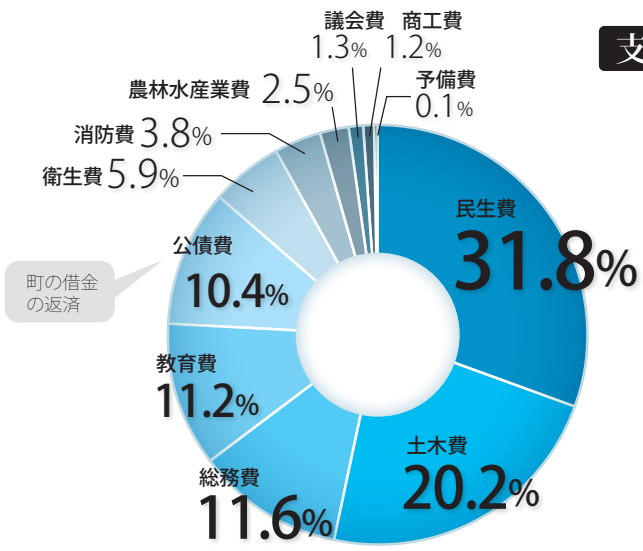
平成29年度

まちづくりの核を スマートICで!!!

ます。スマートIC建設など社会資本整備等に対する国庫支出金は、臨時福祉給付金の皆減により2億368万円減の6億8494万円となります。臨時財政対策や社会資本整備などに係る借入金金は、5億9600万円となっています。

支出の面では、新規事業として、保育園統合事業、安八町と瑞穂市間を運行予定とする地域幹線バス経費、ふとん回収処理事業、一般（人工授精）や男性にも拡大する不妊治療費助成事業などを重点に、平成28年度補正予算なども有効に活用しながら、小中学校施設整備（エアコン・エレベーター設置、トイレ改修）など効率的な財政運営に努めつつ、スマートICの完成を好機ととらえ、今後のまちづくりの核となるような予算編成とさせていただきます。

支出



副町長の選任を同意

最終日に、安八町副町長に参事の岡田武史氏を選任する人事案件が堀町長より提案され、これを承認しました。

任期は、平成29年4月1日から平成33年3月31日までの4年間です。



おかだ たけし
岡田 武史 氏

昭和36年1月30日生
西結823番地

工場等設置奨励金の増額により、商工費が昨年より33.1%増となっています。教育費は、放課後児童クラブ支援員の賃金や、各小学校外壁調査業務を増額したことから3.0%増となりました。スマートIC建設事業も3億5,302万円が予算計上されています。ほかにも新規事業として、地域福祉計画・健康増進計画策定業務、地域防災計画・災害廃棄物処理計画策定、洪水ハザードマップ作成事業が予算計上されています。